

RA Ecosystem Partner Solution

UNiD EDGE

コラボゲートジャパン株式会社



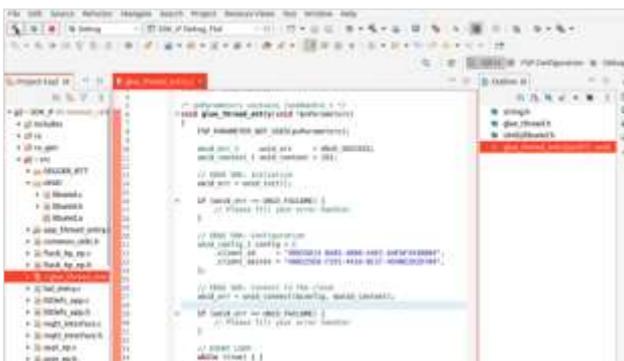
概要

UNiD EDGEは、[RAファミリ](#)に対応した、オープンソースのデバイス管理エージェントです。W3Cにてグローバル標準化の進む分散型ID技術とハードウェアセキュリティ機能を活用し、デバイスID管理、プロビジョニング自動化、E2Eデータ保護などのセキュリティ機能を提供します。多額の初期投資を抑え、セキュリティ専門家でなくても、安全性と利便性を両立したプロダクト開発を可能にします。

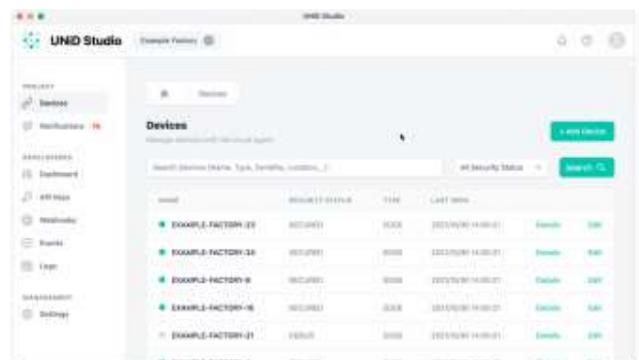
主な機能

- **多額の初期投資不要**：デバイスIDに対する従量課金モデルを採用
- **TCO削減**：製造時のキーインジェクションや外部CA構築を不要にし、デバイスプロビジョニングを自動化。効率的なデバイス群のリアルタイム監視、証明書・ファームウェア更新(FOTA)などをサポートするデバイス管理システム「UNiD Studio」を提供
- **グローバルスタンダード**：セキュリティ認証基準「PSA Certified」を取得申請中。NIST、IEC、ETSIなどグローバルスタンダードに適合するプロダクト開発を支援

ブロック図/ダイアグラム



UNiD EDGE SDK (RA6M5, e2 Studio開発)



デバイス管理画面「UNiD Studio」

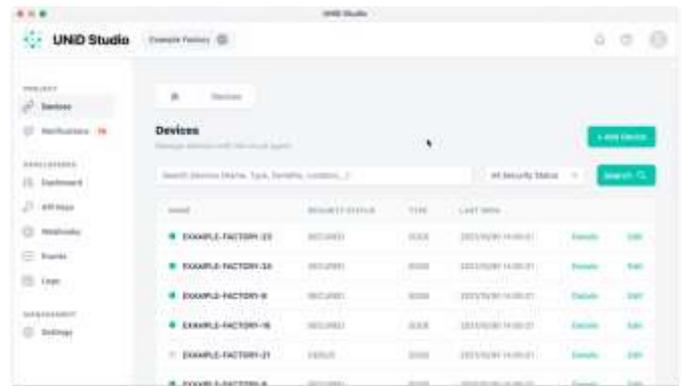
ターゲット市場および用途

- 小売り機器
- オフィス機器
- コンシュマ
- 医療 IoT
- 産業 IoT
- 自動車

<https://docs.getunid.io/>

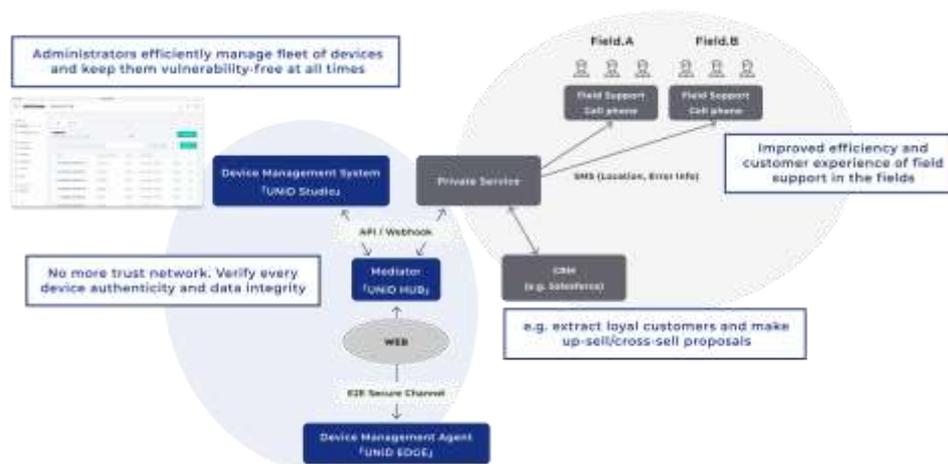
UNiD

プロダクト・セキュリティを民主化



UNiDは、「プロダクト・セキュリティ」に必要なすべてのコンポーネントをプラットフォーム提供します。私たちのプラットフォームは次の三つのコンポーネントで構成されます。あらゆるデバイスに導入可能なデバイス管理エージェント「UNiD EDGE」、ネットワークデバイスとE2E暗号化通信を行う「UNiD CLOUD」、効率的なデバイス群の管理を実現する「UNiD STUDIO」。

開発者は、「UNiD EDGE」をデバイスに組み込むことで、「UNiD CLOUD」と相互認証されたエンドツーエンド通信路を確立し、UNiD CLOUDのAPIsを通じて、**効率的なデバイス管理**および、**クラウドサービスとの統合をアジャイルに実現**することができます（Reference Architecture: CRM連携およびフィールドサポートの効率化）。



UNiDでは、ネットワークを常に安全ではないと考え、**ハードウェアの信頼の起点 (RoT)**に基づき、すべてのデバイスとデータトラフィックを暗号的に検証します。これにより**ランサムウェア**や**不正アクセス**など、従来の境界型防御だけでは防ぐことのできない**サイバー攻撃**からシステムを守り、運用のオーバーヘッドを減らします。

これまで安全性と利便性を両立するプロダクト開発には、**多額の初期投資**と**高い専門性**が必要でした。UNiDは、デバイスIDに対する**従量課金モデル**を採用することで、「**多額の初期投資を不要**」にし、「**セキュリティ専門家**」でなくても、「**安全性と利便性を両立したプロダクト開発**」を可能にします。

私たちは、セキュリティベンダーとしてでなく、顧客体験を向上させるサービス事業の立ち上げと成長にコミットする事業パートナーとして伴走します。